

2011年10月31日

2011年9月期 決算説明会

セグメント変更・・・2011年6月の組織変更に伴い、下記の通り変更

旧セグメント

セグメント	主要製品
-------	------

化学	有機材料	テピック メラミンシアヌレート ファインテック
	無機材料	スノーテックス オルガノゾル アルミナゾル サンコロイド セルナックス
	基礎化学品	メラミン 尿素、アトブルー 環境化学品(ハイライト、シアヌール酸等) アンモニア、硫酸、硝酸 高純度薬品

電子材料	サンエバー、BARC NHC(タッチパネル用絶縁膜) 多層材料 マイクロレンズ
------	--

農業化学	農薬	除草剤 殺虫剤 殺菌剤
------	----	-------------------

医薬	リハロ
----	-----

卸売	日星産業
----	------

その他	物流、緑化、エンジニアリング、肥料
-----	-------------------

調整額	新事業企画部を含む
-----	-----------

新セグメント

セグメント	主要製品
-------	------

化学	ファインケミカル	テピック メラミンシアヌレート 環境化学品(ハイライト、シアヌール酸等) ファインテック
	基礎化学品	メラミン 尿素、アトブルー アンモニア、硫酸、硝酸 高純度薬品

機能性材料	サンエバー BARC NHC(タッチパネル用絶縁膜) 多層材料 マイクロレンズ 無機コロイド材料(スノーテックス、オルガノゾル等)
-------	--

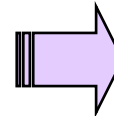
農業化学	農薬	除草剤 殺虫剤 殺菌剤
------	----	-------------------

医薬	リハロ
----	-----

卸売	日星産業
----	------

その他	物流、緑化、エンジニアリング、肥料
-----	-------------------

調整額	新事業企画部を含む
-----	-----------



主要製品(新セグメント)

◆ マーケットシェアの高い製品群を有する事業ポートフォリオ

当社ポジション

化学	2011上 売上高			当社ポジション															
<table border="1"> <tr> <td>ファインケミカル</td> <td>59 (8.5%)</td> <td>テピック</td> <td>エポキシ樹脂</td> <td>最大(世界)</td> </tr> <tr> <td>基礎 化学品</td> <td>127 (18.2%)</td> <td>高純度硫酸</td> <td>半導体用洗浄剤</td> <td>最大(国内)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>アドブルー</td> <td>ディーゼルトラック用高品位尿素水</td> <td>トップ3(国内)</td> </tr> </table>	ファインケミカル	59 (8.5%)	テピック	エポキシ樹脂	最大(世界)	基礎 化学品	127 (18.2%)	高純度硫酸	半導体用洗浄剤	最大(国内)			アドブルー	ディーゼルトラック用高品位尿素水	トップ3(国内)				
ファインケミカル	59 (8.5%)	テピック	エポキシ樹脂	最大(世界)															
基礎 化学品	127 (18.2%)	高純度硫酸	半導体用洗浄剤	最大(国内)															
		アドブルー	ディーゼルトラック用高品位尿素水	トップ3(国内)															
機能性材料	170 (24.4%)	サンエバー	液晶配向材	主要(アジア)															
		BARC	半導体反射防止膜	最大(アジア)															
		スノーテックス	シリコンウェハー研磨用シカゾル、 脱硝触媒、非クロム電磁鋼板 等	最大(国内)															
農業化学	125 (17.9%)	ラウンドアップ	非選択性茎葉処理除草剤	最大(国内)															
		シリウス	水稲用除草剤	3位(国内)															
医薬	52 (7.4%)	リバロ	高コレステロール血症治療薬	3位(国内)															
卸売	225 (32.2%)																		
その他	93 (13.3%)																		

2011上実績

(億円)

	2010上	2011上	増減	2011上予想 (2011/5発表)
売上高	721	698	-23	700
営業利益	83	66	-17	80
営業外損益	-5	-1	4	2
経常利益	78	65	-13	82
特別損益	-	-	-	-
当期純利益	56	44	-12	55
EBITDA (1)	132	115	-17	130
EPS (円)	32.81	25.88	-6.93	32.33
配当 (円/株)	¥12	¥12	¥0	¥12
配当総額	21	21	0	21
売上高営業利益率(%)	11.6%	9.4%	-2.2%	11.4%
為替レート(円/ドル)	89	80		83
ナフサ(円/kl)	46,900	55,000		59,000
包括利益	43	40		

(1) EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

2011上実績

<前年比>	(売上高)	◆減収 -23億円(-3.2%)	(増収) 化学、農業化学、医薬、卸売 (減収) 機能性材料
	(営業利益)	◆減益 -17億円(-20.5%)	(増益) 化学、医薬 (横ばい) 農業化学、卸売 (減益) 機能性材料
	(営業外損益)	◆増益 +4億円	持分法投資損益+4億円、為替換算損+3億円、 有価証券売却益-3億円
	(経常利益)	◆減益 -13億円(-16.7%)	
	(当期純利益)	◆減益 -12億円(-21.4%)	

<業績予想比>	(売上高)	◆減収 -2億円	(増収) 医薬、卸売 (横ばい) 化学 (減収) 機能性材料、農業化学
	(営業利益)	◆減益 -14億円	(増益) 医薬、卸売 (減益) 化学、機能性材料、農業化学
	(営業外損益)	◆減益 -3億円	為替換算損-3億円
	(経常利益)	◆減益 -17億円	
	(当期純利益)	◆減益 -11億円	

<配当> ◆中間、期末ともに12円(2011/5業績予想通り)

2011上実績 営業外損益・特別損益・包括利益

(億円)

	2010上	2011上	増減
営業外収益	12.8	9.1	-3.7
受取利息	0.3	0.1	-0.2
受取配当金	3.1	3.2	0.1
その他	9.1	5.8	-3.3
営業外費用	17.8	9.6	-8.2
支払利息	2.8	2.3	-0.5
固定資産処分損	1.6	1.2	-0.4
その他	13.4	6.1	-7.3
特別利益	-	-	-
特別損失	-	-	-
包括利益	43.1	40.0	-3.1
当期純利益	56.0	44.0	-12.0
少数株主損益	0.2	0.4	0.2
その他有価証券評価差額金	-9.4	0.5	9.9
為替換算調整勘定	-3.7	-4.9	-1.2

2011上キャッシュフロー

(億円)

	2010上	2011上
営業キャッシュ・フロー	218	204
税金等調整前当期純利益	78	65
減価償却費	49	49
法人税等の支払	-37	-31
運転資金増減他	128	121
投資キャッシュ・フロー	-29	-63
投資有価証券取得(ネット)	6	-9
設備投資	-27	-49
その他	-8	-5
財務キャッシュ・フロー	-183	-96
配当	-24	-20
借入金増減	-130	-75
自己株取得	-28	0
その他	-1	-1
現金及び現金同等物に係る換算差額	-3	-4
現金及び現金同等物の増減額	3	41
現金及び現金同等物の残高	151	252

2011上貸借対照表

(億円)

	2010/9	2011/3	2011/9	増減
流動資産	918	1,105	1,001	-104
現金預金	151	211	252	41
売上債権	407	552	402	-150
たな卸資産	303	284	297	13
その他	57	58	50	-8
固定資産	728	729	727	-2
有形固定資産	462	464	458	-6
無形固定資産	37	34	31	-3
投資有価証券	193	203	214	11
その他	36	28	24	-4
資産合計	1,646	1,834	1,728	-106

* 有形固定資産取得	39
減価償却	44
除却・減損	1
増減	-6

	2010/9	2011/3	2011/9	増減
負債	579	710	586	-124
買入債務	126	154	127	-27
借入金	291	399	324	-75
その他	162	157	135	-22
純資産	1,067	1,124	1,142	18
株主資本	1,058	1,111	1,135	24
その他有価証券 評価差額金	9	14	15	1
為替換算 調整勘定	-11	-12	-17	-5
少数株主持分	10	11	9	-2
負債・純資産 合計	1,646	1,834	1,728	-106

(自己資本比率) 64.2% 60.7% 65.6%
株主資本増減 24 = 純利益44 - 配当20

(白紙)

2011上実績 セグメント別売上高・営業利益(1)

(億円)

	売上高 (2)				営業利益			
	2010上	2011上	増減	2011上予想 (2011/5発表)	2010上	2011上	増減	2011上予想 (2011/5発表)
化学	185	186	1	186	6	8	2	11
ファインケミカル	61	59	-2	59	-	-	-	-
基礎化学品	124	127	3	127	-	-	-	-
機能性材料	197	170	-27	189	49	26	-23	36
農業化学	120	125	5	131	8	8	0	14
医薬	48	52	4	47	21	26	5	22
卸売	212	225	13	221	7	7	0	6
その他	111	93	-18	92	1	0	-1	-1
調整額	-152	-153	-1	-166	-9	-9	0	-8
合計	721	698	-23	700	83	66	-17	80

(1)2010上実績、2011上予想(2011/05発表)は旧セグメントを新セグメントへ組み替え

(2)売上高はセグメント間の内部売上高又は振替高を含む

2011上実績 セグメント別収益

<化学>

(前年比) ◆ファインテック等ファインケミカル改善し、ナフサ高、メタリン国内不振で基礎化学品は悪化するも、全体では増益+2億円

(業績予想比) ◆メタリン下振れ、固定費増から、売上横ばい、減益-3億円

<機能性材料>

(前年比) ◆IPS/FFS大幅増収ながら、TN、VA、非BARC・ArF、スノーテックス減収、スノーテックス新工場償却負担、R&D費用増から、減収-27億円、減益-23億円

(業績予想比) ◆減収-19億円(サンエバー減収、無機コロイド減収、BARC横ばい)、減益-10億円

<農業化学>

(前年比) ◆動物薬ライセンス収入は無いが、ラウンドアップ在庫調整おおむね終了、その他製品も内外好調で、増収+5億円、利益横ばい

(業績予想比) ◆海外は上振れだが、ラウンドアップ前期期末前取り影響、殺虫剤下振れ、コストアップから減収-6億円、減益-6億円

<医薬>

(前年比) ◆増収+4億円(リハロ+3、一時金+3)、コスト減で、増益+5億円

(業績予想比) ◆リハロ内外出荷増で増収+5億円、増益+4億円

<卸売>

(前年比及び業績予想比) ◆前年、予想を上回る荷動きで、増収、増益(前年比横ばい)

2011予想

(億円)

	2010			2011予想			増減			2011予想 (2011/5発表)		
	上	下	計	上実績	下	計	上	下	計	上	下	計
売上高	721	821	1,542	698	862	1,560	-23	41	18	700	860	1,560
営業利益	83	115	198	66	119	185	-17	4	-13	80	123	203
営業外損益	-5	1	-4	-1	1	0	4	0	4	2	2	4
経常利益	78	116	194	65	120	185	-13	4	-9	82	125	207
特別損益(1)	-	-5	-5	-	2	2	-	7	7	-	7	7
当期純利益	56	74	130	44	83	127	-12	9	-3	55	93	148
EBITDA(2)	132	170	302	115	177	292	-17	7	-10	130	180	310
EPS(円)	32.81	43.13	75.94	25.88	48.78	74.66	-6.93	5.65	-1.28	32.33	54.67	87.00
配当(円/株)	¥12	¥12	¥24	¥12	¥12	¥24	0	0	0	¥12	¥12	¥24
配当総額	21	20	41	21	20	41	0	0	0	21	20	41
売上高営業利益率(%)	11.6%	14.0%	12.9%	9.4%	13.7%	11.9%	-2.2%	-0.3%	-1.0%	11.4%	14.3%	13.0%
為替レート(円/ドル)	89	82		80	80					83	83	
ナフサ(円/kl)	46,900	48,500		55,000	52,000					59,000	59,000	

(1) 2010下:事業整理損失戻入+1、退職給付制度変更影響-6 2011下:事業譲渡益+7、有価証券評価損-5

(2) EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

2011下予想

＜前年比＞	(売上高)	◆増収 +41億円(+5.0%)	(増収) 化学、機能性材料、卸売 (減収) 農業化学、医薬
	(営業利益)	◆増益 +4億円(+3.5%)	(増益) 化学、機能性材料、卸売 (減益) 農業化学、医薬
	(経常利益)	◆増益 +4億円(+3.4%)	
	(当期純利益)	◆増益 +9億円(+12.2%)	

＜業績予想比＞	(売上高)	◆増収 +2億円	(増収) 化学、農業化学、卸売 (減収) 機能性材料、医薬
	(営業利益)	◆減益 -4億円	(増益) 化学、農業化学、医薬 (横ばい) 卸売 (減益) 機能性材料
	(営業外損益)	◆減益 -1億円	
	(経常利益)	◆減益 -5億円	
	(特別損益)	◆減益 -5億円	有価証券評価損-5億円
	(当期純利益)	◆減益 -10億円	

＜配当＞ ◆中間、期末ともに12円(2011/5業績予想通り)

2011キャッシュフロー予想

(億円)

	2010	2011予想	2011予想 (2011/5発表)
営業キャッシュ・フロー	247	190	217
税金等調整前当期純利益	189	187	214
減価償却費	104	107	107
法人税等の支払	-65	-61	-67
運転資金増減他	19	-43	-37
投資キャッシュ・フロー	-83	-126	-131
投資有価証券取得(ネット)	6	-9	0
設備投資	-85	-112	-131
その他	-4	-5	0
財務キャッシュ・フロー	-96	-60	-86
配当	-45	-40	-40
借入金増減	-22	-19	-46
自己株取得	-28	0	0
その他	-1	-1	0
現金及び現金同等物に係る換算差額	-5	-4	0
現金及び現金同等物の増減額	63	0	0
現金及び現金同等物の残高	211	211	211

(白紙)

2011予想 セグメント別売上高⁽¹⁾⁽²⁾

(億円)

	2010			2011予想			増減		
	上	下	計	上実績	下	計	上	下	計
化学	185	196	381	186	207	393	1	11	12
ファインケミカル	61	52	113	59	59	118	-2	7	5
基礎化学品	124	144	268	127	148	275	3	4	7
機能性材料	197	183	380	170	203	373	-27	20	-7
農業化学	120	224	344	125	222	347	5	-2	3
医薬	48	48	96	52	46	98	4	-2	2
卸売	212	229	441	225	258	483	13	29	42
その他	111	159	270	93	111	204	-18	-48	-66
調整額	-152	-218	-370	-153	-185	-338	-1	33	32
合計	721	821	1,542	698	862	1,560	-23	41	18

2011予想 (2011/5発表)		
上	下	計
186	197	383
59	59	118
127	138	265
189	214	403
131	219	350
47	50	97
221	248	469
92	111	203
-166	-179	-345
700	860	1,560

(1)2010下実績、2011下予想(2011/5発表)は新セグメント組み替え概算値

(2)売上高はセグメント間の内部売上高又は振替高を含む

2011予想 セグメント別営業利益⁽¹⁾

(億円)

	2010			2011予想			増減		
	上	下	計	上実績	下	計	上	下	計
化学	6	18	24	8	21	29	2	3	5
ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-	-	-
基礎化学品	-	-	-	-	-	-	-	-	-
機能性材料	49	30	79	26	43	69	-23	13	-10
農業化学	8	40	48	8	34	42	0	-6	-6
医薬	21	23	44	26	17	43	5	-6	-1
卸売	7	7	14	7	9	16	0	2	2
その他	1	9	10	0	3	3	-1	-6	-7
調整額	-9	-12	-21	-9	-8	-17	0	4	4
合計	83	115	198	66	119	185	-17	4	-13

2011予想 (2011/5発表)		
上	下	計
11	19	30
-	-	-
-	-	-
36	52	88
14	30	44
22	15	37
6	9	15
-1	3	2
-8	-5	-13
80	123	203

(1)2010下実績、2011下予想(2011/5発表)は新セグメント組み替え概算値

2011下予想 セグメント別収益

<化学>

(前年比) ◆ナフサ高、メミン内外需要減に対し、製品値上げ、メミン以外の主要製品増収、固定費減で増収+11億円、増益+3億円

(業績予想比) ◆メミン国内下振れに対し、メミン輸出上振れ、主要製品値上げ、で、増収+10億円、増益+2億円

<機能性材料>

(前年比) ◆TN、VA、非BARC・ArF減収に対し、BARC、IPS/FFS、無機コロイド、新製品の増収で、増収+20億円、増益+13億円

(業績予想比) ◆主要製品全般下振れで減収-11億円、減益-9億円

<農業化学>

(前年比) ◆減収-2億円に対し、コストアップ、生物科学研究所償却、試験費増で、減益-6億円

(業績予想比) ◆ラウンドアップ上振れ、自社原体品上振れで増収+3億円、増益+4億円

<医薬>

(前年比) ◆減収-2億円(一時金-5、リハロ+2、その他+1)、生物科学研究所償却増で、減益-6億円

(業績予想比) ◆リハロ輸出上期前取り影響から減収-4億円に対し、固定費減等コスト減少で、増益+2億円

<卸売>

(前年比) ◆取扱量増加で、増収、増益

(業績予想比) ◆ほぼ横ばい

化学セグメント概況 – ①ファインケミカル

主要製品	概況	前年同期比 単体売上高成長率(%)					
		2011予想			2011予想 (2011/5 発表)		
		上期実績	下期E	年間E	上期E	下期E	年間E
全般		-3%	+13%	+4%	-4%	+13%	+4%
テック	<ul style="list-style-type: none"> ◆(用途)ソルターレジストインキ、LED封止材、粉体塗料硬化剤(自動車、電機等) ◆世界最大メーカー ◆上期は電材用途低調、下期は粉体塗料向け増収を見込む ◆値上げ進行中 	-12%	+4%	-4%	-3%	+1%	-1%
環境化学品	<ul style="list-style-type: none"> ◆(ハイライト用途)塩素化イソシアヌル酸を主原料とし、プール、浄化槽等の殺菌、消毒に使用 ◆上期は震災影響、前年度口蹄疫需要減で減収、下期は付加価値品の拡販 	-11%	+6%	-4%	-8%	+6%	-2%
ファインテック	<ul style="list-style-type: none"> ◆医薬品開発研究参加型事業で、前臨床から商業生産まで、原薬・中間体製造、プロセス研究を受託 ◆2010年7月第3プラント完工(20億円) ◆新規案件順調に増加、償却負担減 	+29%	+23%	+27%	-11%	+68%	+23%

上記3製品グループの2010年度実績単体ファインケミカル売上高に占める割合・・・82%

化学セグメント概況 – ②基礎化学品

主要製品	概況	前年同期比 単体売上高成長率(%)					
		2011予想			2011予想 (2011/5 発表)		
		上期実績	下期E	年間E	上期E	下期E	年間E
全般		+2%	+4%	+3%	+3%	-4%	-1%
メラミン	<ul style="list-style-type: none"> ◆(用途)接着剤、化粧板 ◆内需は大幅減少、輸出は価格弱含みだが数量増 	-12%	-13%	-13%	+3%	-16%	-7%
尿素・ アンプル	<ul style="list-style-type: none"> ◆(用途)接着剤、ディーゼル車排ガス浄化用高品位尿素水 ◆尿素、アンプルともに売上増加、ただしアンプルは震災影響で下振れ ◆ア系製品全般で値上げ進行中 	+16%	+52%	+35%	+16%	+21%	+19%
高純度 硫酸	<ul style="list-style-type: none"> ◆(用途)半導体用洗浄剤 ◆国内最大メーカー ◆需要増加に対応し、2011年5月に能力増強完工(+15%) ◆年初震災影響あるも、その後は順調に拡大 ◆硫酸系製品全般値上げ進行中 	-1%	+21%	+10%	+6%	+15%	+11%

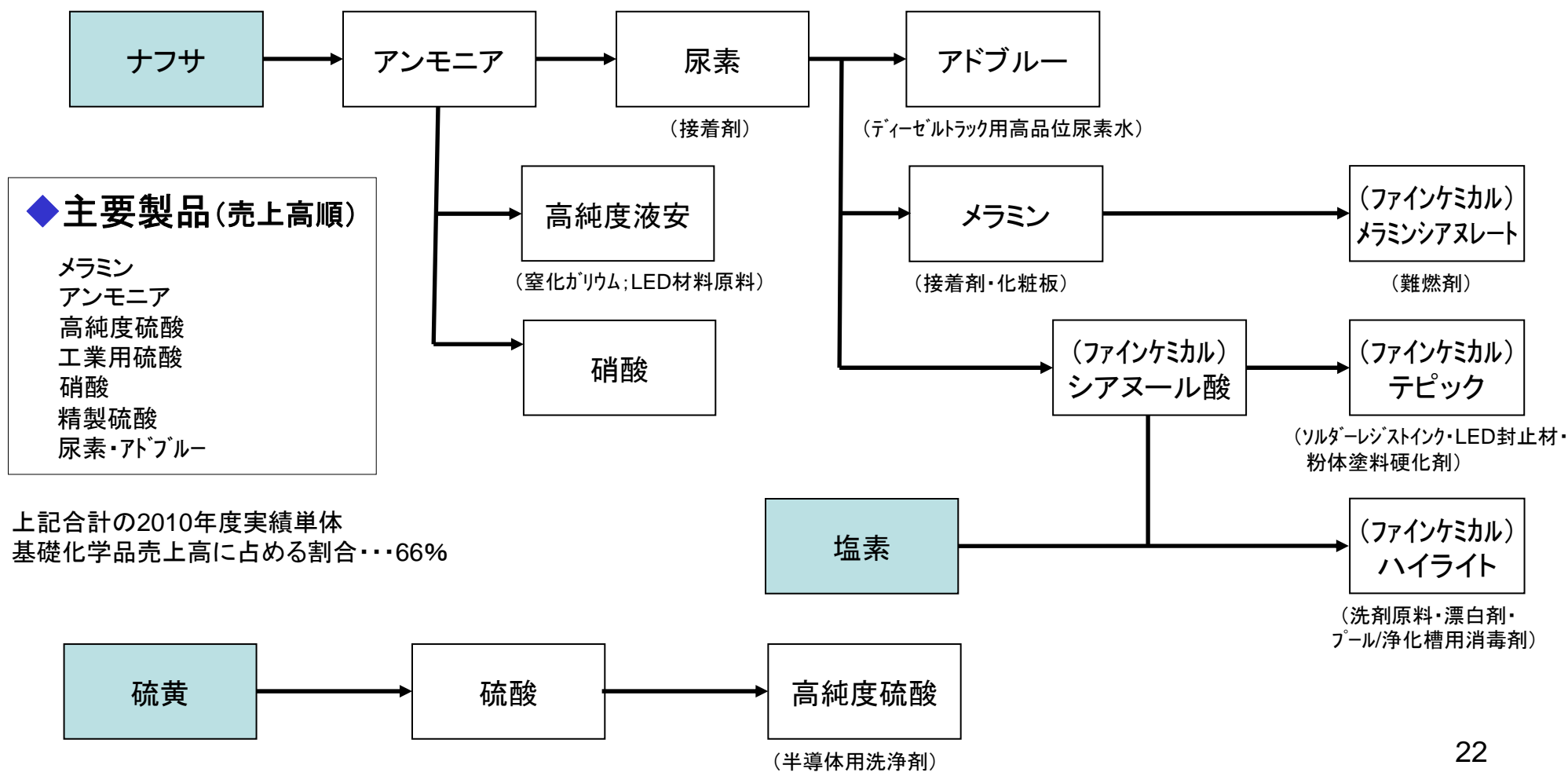
上記4製品グループの2010年度実績単体基礎化学品売上高に占める割合・・・35%

化学セグメント概況 - ③基礎化学品

(= 社外調達原材料)

◆ アンモニア系製品と硫酸系製品

◆ 2010年度アンモニア国内生産シェア8%、高い自消率による付加価値向上



- ◆ 主要製品(売上高順)
- メラミン
 - アンモニア
 - 高純度硫酸
 - 工業用硫酸
 - 硝酸
 - 精製硫酸
 - 尿素・アドブルー

上記合計の2010年度実績単体
基礎化学品売上高に占める割合・・・66%

機能性材料セグメント概況 – ①サンエバー

◆上期実績

(前年比)IPS/FFSは大幅増収だが、TN、VAの落ち込みが大きく、減収
 (予想比)TN、VAが下回り、IPS/FFSも震災影響で下振れ、全体で減収

◆下期予想

(前年比)IPS/FFSは好調持続で、TN、VAの落ち込みをカバー、増収
 (予想比)年初予想に対し、TN、VA、IPS/FFSすべて下振れ

	主要用途	前年同期比 連結売上高成長率(%)					
		2011予想			2011予想 (2011/5 発表)		
		上期	下期E	年間E	上期E	下期E	年間E
合計		-23%	+4%	-10%	-5%	+21%	+7%
TN (twisted nematic)	PC、モニター	-31%	-16%	-25%	-19%	-6%	-14%
IPS/FFS (in plane switching / fringe field switching)	TV、 新型モバイル端末	-13%	+26%	+6%	+14%	+51%	+32%
VA (vertical alignment)							

機能性材料セグメント概況 – ②半導体反射防止コーティング材(BARC)

◆上期実績

(前年比)KrF、ArF(特に非BARC・ArF)ともに減収

(予想比)BARC・ArFが予想を上回り、全体で横ばい

◆下期予想

(前年比)KrF、非BARC・ArF減収に対し、BARC・ArF増収で、ほぼ前年並み

(予想比)KrF、非BARC・ArF下振れ、BARC・ArF増収で、全体で減収

	線幅	前年同期比 連結売上高成長率(%)					
		2011予想			2011予想 (2011/5 発表)		
		上期	下期E	年間E	上期E	下期E	年間E
合計		-15%	-1%	-8%	-15%	+2%	-7%
KrF用	130nm~110nm	-19%	-7%	-13%	-18%	-4%	-11%
ArF用(1)	90nm>	-12%	+2%	-5%	-14%	+5%	-5%

(1)非BARC用途込み

◆EUV用材料開発は着実に進展

機能性材料セグメント概況 – ③スノーテックス・オルガノゾル ④その他新材料

◆スノーテックス・オルガノゾル

主要製品	概況	前年同期比 単体売上高成長率(%)					
		2011予想			2011予想 (2011/5 発表)		
		上期実績	下期E	年間E	上期E	下期E	年間E
スノーテックス	<ul style="list-style-type: none"> ◆(用途) シリコンウェハー、アルミ・ガラスハートディスク研磨剤、脱硝触媒、電磁鋼板等 ◆世界最大のシカゾルメーカー、クレイト数・品質安定性で世界トップ ◆2011年3月、袖ヶ浦に加え、富山に第二拠点を完工(生産能力+20%) ◆上期は一般用途増収も研磨材用途不振 ◆下期は一般用途引き続き堅調、研磨材用途は回復を見込み、年初より上振れ 	-9%	+17%	+4%	-5%	+15%	+5%
オルガノゾル	<ul style="list-style-type: none"> ◆(用途) 電子機器用フィルム表面処理 ◆世界最大メーカー ◆上期は減収、下期は需要回復、新規用途開発で増収 	-5%	+42%	+16%	-5%	+23%	+7%

◆その他新材料(NHC、多層材料、3DTV材料、マイクロレンズ)は、順調に拡大

(白紙)

農業化学セグメント概況 – ①

◆ 安定的収益源

◆ 自社新剤、買収剤、導入剤で戦力増強

(自社新剤): ライメイ(2008年度)、スターマイト(2008年度)

(買収剤): ラウンドアップ(2002年度モンサントより)、チフルザミド(2009年度ダウより)

(導入剤): プレバソン(2009年度)、AVH(2010年度)

◆ パイプライン

・ 水稲用除草剤NC-620: 上市2013年、ピーク時予想売上高60億円

・ 動物薬(ライセンス供与品): 上市2014年

・ 果樹野菜用汎用殺虫剤、水稲用除草剤

◆ 生物科学研究所整備投資(医薬品と共通)2010~15年(2010~12年第1期約30億円)

◆ 2011年9月イハラブラス社(ブラジル)に3%資本参加

◆ 主要製品

ラウンドアップ(除草剤)、シリウス(除草剤)、パーミット(除草剤)、タルガ(除草剤)、チフルザミド(殺菌剤)、スターマイト(殺虫剤)、ブタクロール(除草剤)、サンマイト(殺虫剤)、ライメイ(殺菌剤)

上記の2010年度実績単体農業化学品セグメント売上高(値引き前)に占める割合・・・62%

◆ 2010年度単体輸出比率: 約20%(アジア42%、欧州アフリカ31%、北・中南米26%)

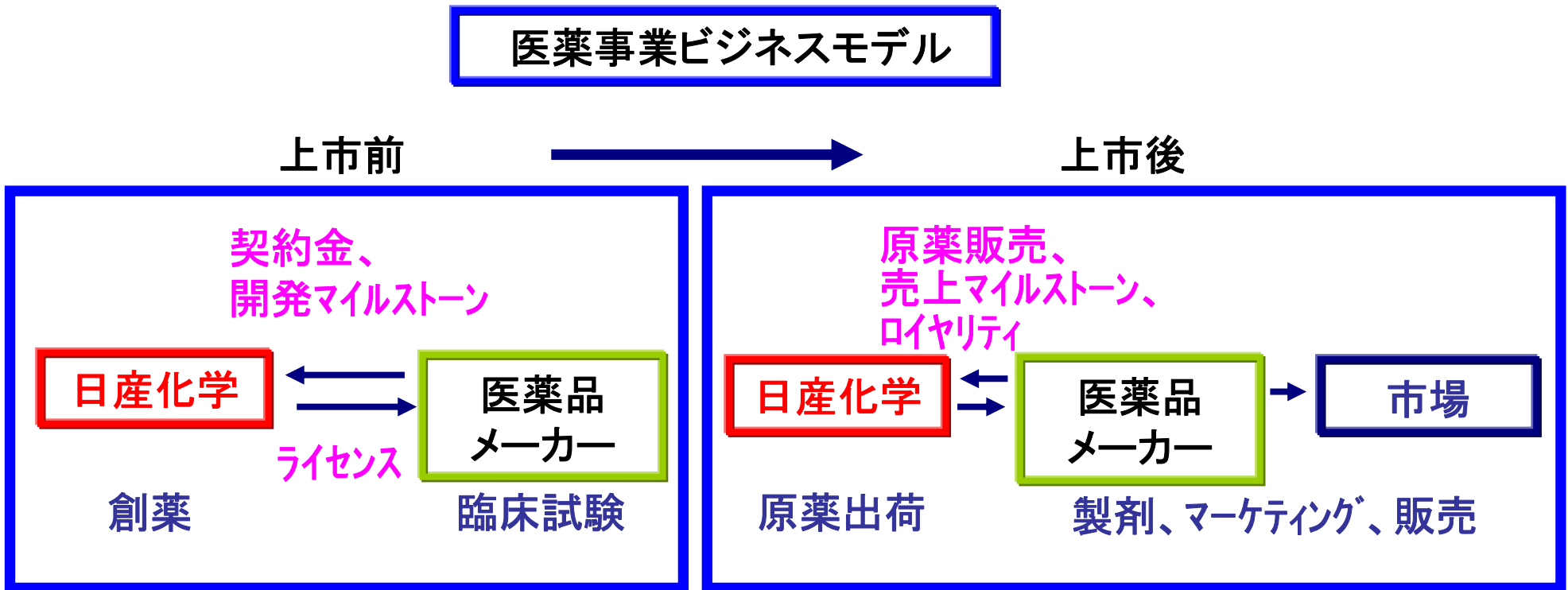
農業化学セグメント概況 - ② 単体売上高(値引き前)

	前年同期比単体売上高成長率(%) (値引き前)					
	2011予想			2011予想(2011/5発表)		
	上期実績	下期E	年間E	上期E	下期E	年間E
ラウンドアップ	+33%	+0%	+9%	+46%	-8%	+6%
ラウンドアップ以外	-2%	+1%	+0%	+4%	+1%	+2%
合計	+4%	+0%	+2%	+12%	-1%	+3%

	単体売上高構成比(%) (値引き前)	
	2010	2011予想
	年間	年間
殺菌殺虫剤	3%	3%
殺虫剤	19%	17%
殺菌剤	11%	12%
除草剤	62%	65%
植物成長調整剤	2%	2%
その他	2%	1%

医薬セグメント概況 – ①

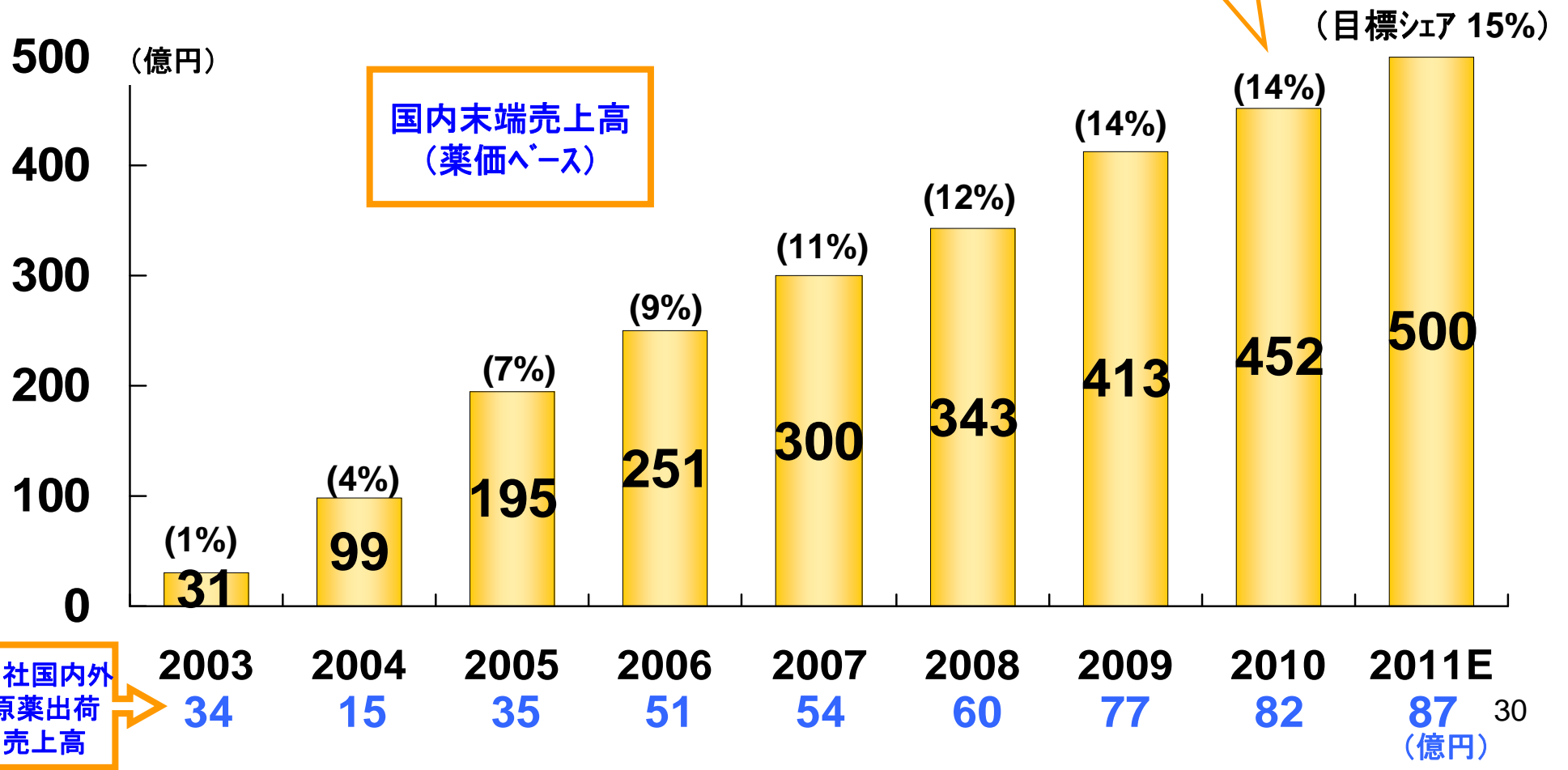
- ◆ 継続的な拡大成長を見込む事業分野
- ◆ 創薬、開発に特化し、販売部門を有さないユニークな医家向け医薬ビジネスモデル



医薬セグメント概況 – ②リバロ

- ◆国内:上期も順調にシェア拡大(2011年度上期市場シェア約16%)
- ◆海外:(米国)興和・イーライリリー販売開始(2010年6月)
(欧州)販売開始(2011年5月)
- ◆工場増設:2011年3月完工(リバロ新製法、パイプライン対応)
- ◆生物科学研究所整備投資(農業化学品と共通)

10年度市場シェア	
リピトール	35%
クレストール	22%
リバロ	14%
メバロチン	14%



医薬セグメント概況 – ③リバロ世界開発販売状況

国名・地域名	状況	上市(予定)時期	販売担当企業名
日本	上市	2003年9月	興和創薬、第一三共
韓国	上市	2005年7月	JWPコーポレーション
タイ	上市	2008年1月	バイオフาร์ม・ケミカル
中国	上市	2009年7月	興和(上海)医薬諮詢有限公司
米国	上市	2010年6月	興和KPA、イーライリリー
欧州	上市	2011年5月	興和KPE、レコルダッチ
台湾	承認	2011年	台田薬品股份有限公司(田辺三菱製薬)
中東・北アフリカ	申請中	2011年	アルゴリズム
中南米	申請中	2011年	イーライリリー
インドネシア	申請中	2012年	タナベインドネシア(田辺三菱製薬)
オーストラリア・ ニュージーランド	申請中	2012年	アボット

医薬セグメント概況 – ④パイプライン

製品	市場		開発状況	パートナー	市場規模 (億円)
リバロ (高コレステロール血症 治療薬)	USA		上市	興和	25,000
	EU		上市		
NT-702 NM/INDI-702 (間欠性跛行・ 喘息治療薬)	国内	間欠性跛行	Phase II	大正製薬	200-300
		喘息			200
	EU/USA 間欠性跛行		Phase II 完了	インデコ [®] (USA)	500-700(USA)
NTC-801 (不整脈治療薬)	国内		Phase II	帝人ファーマ	100万人 (2015推定患者数)
	海外		Phase II	ブリストルマイヤーズ・ スクイブ [®]	840万人 (2015推定患者数)
NIP-022 (血小板減少症治療薬)			Phase I	小野薬品工業	35万人 (推定国内患者数)

セグメント別 設備投資・減価償却・研究開発費用 (億円)

(旧セグメント)	設備投資(1)	減価償却(2)	研究開発費
	2010	2010	2010
化学	44	45	13
電材	12	30	51
農業化学	4	19	26
医薬	24	3	24
卸売	2	1	0
その他	10	6	12
合計	96	104	126

(新セグメント)	設備投資(1)					減価償却(2)					研究開発費用					売上高比率				
	2007	2008	2009	2010	2011E	2007	2008	2009	2010	2011E	2007	2008	2009	2010	2011E					
化学	-	-	-	19	28	-	-	-	34	29	-	-	-	8	9	2.3%				
機能性材料	-	-	-	37	24	-	-	-	41	42	-	-	-	56	62	16.4%				
農業化学	-	-	-	4	6	-	-	-	19	20	-	-	-	26	27	7.8%				
医薬	-	-	-	24	3	-	-	-	3	10	-	-	-	24	25	25.5%				
卸売	-	-	-	2	0	-	-	-	1	1	-	-	-	0	0	0.0%				
その他(3)	-	-	-	10	33	-	-	-	6	5	-	-	-	12	14	7.0%				
合計	109	139	101	96	94	97	102	110	104	107	125	137	131	126	137					
											(研究開発費売上高比率)					7.4%	8.6%	8.8%	8.2%	8.8%

(1) 設備投資額

実績 - 検収ベース

予想 - 稼動開始ベース

(2) 減価償却法

サンバー・BARC - 4年定率(初年度62.5%を償却)

その他製品 - 8年定率(初年度31.3%を償却)

(3) 設備投資 2011年度予想その他セグメント

生物科学研究所整備計画を含む

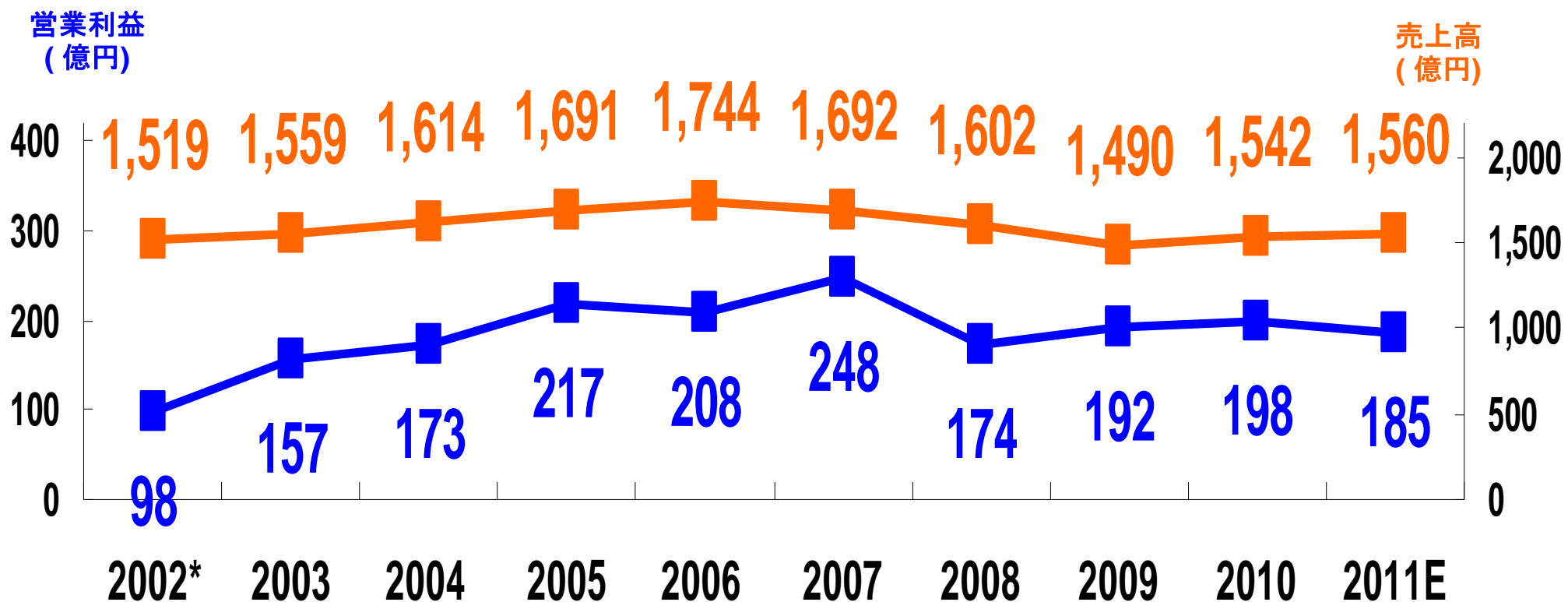
研究所総合職人員概数(11/9) - ①	420(単体ベース)
総合職人員概数(11/9) - ②	1,035(単体ベース)
①/②	41%

主要設備投資(2011年度承認ベース)

(億円)

2011E	
項目	金額
NC-620	28
電材研(機器)	12
生物科学研(第2期)	6

長期業績推移



* 事業年度2002 = 2002/4/1 ~ 2003/3/31

業績推移

(億円)

	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011E
売上高	1,519	1,559	1,614	1,691	1,744	1,692	1,602	1,490	1,542	1,560
営業利益	98	157	173	217	208	248	174	192	198	185
経常利益	86	146	174	213	212	244	169	192	194	185
当期純利益	40	87	113	137	140	155	101	128	130	127
EBITDA	207	261	269	316	305	345	276	301	302	291
売上高営業利益率(%)	6.5%	10.0%	10.7%	12.8%	12.0%	14.6%	10.9%	12.8%	12.9%	11.9%
ROE(%)	6.7%	13.4%	15.2%	16.1%	14.7%	15.6%	10.3%	12.6%	11.9%	11.0%
EPS(¥)	21.16	46.21	59.77	72.73	75.43	85.15	57.26	74.00	75.94	74.66
配当(円/株)	9	11	11	15	20	20	22	24	24	24
自己株式取得	-	-	-	-	47	50	80	-	28	-
純資産	606	692	785	920	981	1,001	957	1,065	1,124	-
有利子負債	685	574	446	415	324	344	455	421	399	-
自己資本比率(%)	35.4%	40.1%	46.4%	50.2%	55.3%	58.0%	55.5%	58.7%	60.7%	-
設備投資	188	66	66	92	121	109	139	101	96	94
減価償却費	109	104	96	99	97	97	102	110	104	107
R&D	75	87	86	92	99	125	137	131	126	137
同 売上高比率(%)	4.9%	5.6%	5.3%	5.4%	5.7%	7.4%	8.6%	8.8%	8.2%	8.8%
単体従業員数(名)	1,514	1,505	1,502	1,502	1,558	1,614	1,657	1,710	1,750	-

セグメント別売上高、営業利益推移(新セグメント)

		2010		2011E	
売上高 (1)	化学	381	24.7%	393	25.2%
	機能性材料	380	24.6%	373	23.9%
	農業化学	344	22.3%	347	22.2%
	医薬	96	6.2%	98	6.3%
	卸売	441	28.6%	483	31.0%
	その他	270	17.5%	204	13.1%
	調整額	-370	-24.0%	-338	-21.7%
	合計	1,542	100%	1,560	100%

(億円)

営業利益	化学	24	12.1%	29	15.7%
	機能性材料	79	39.9%	69	37.3%
	農業化学	48	24.2%	42	22.7%
	医薬	44	22.2%	43	23.2%
	卸売	14	7.1%	16	8.6%
	その他	10	5.1%	3	1.6%
	調整額	-21	-10.6%	-17	-9.2%
	合計	198	100%	185	100%

営業利益率	化学	6.3%	7.4%
	機能性材料	20.8%	18.5%
	農業化学	14.0%	12.1%
	医薬	45.8%	43.9%
	卸売	3.2%	3.3%
	その他	3.7%	1.5%
	合計	12.9%	11.9%

(1)売上高はセグメント間の内部売上高又は振替高を含む

セグメント別売上高、営業利益推移(旧セグメント)(1)

(億円)

		2005		2006		2007		2008		2009		2010	
売上高 (2)	化学	502	29.7%	552	31.6%	607	35.9%	554	34.6%	461	30.9%	496	32.2%
	電子材料	234	13.9%	228	13.1%	281	16.6%	232	14.5%	266	17.9%	262	17.0%
	農業化学	358	21.1%	335	19.2%	332	19.6%	354	22.1%	338	22.7%	344	22.3%
	医薬	51	3.0%	65	3.7%	81	4.8%	92	5.7%	95	6.4%	96	6.2%
	卸売	357	21.1%	404	23.2%	470	27.8%	463	28.9%	413	27.7%	441	28.6%
	その他(3)	534	31.6%	534	30.6%	280	16.5%	284	17.7%	274	18.4%	270	17.5%
	調整額	-344	-20.3%	-374	-21.4%	-359	-21.2%	-377	-23.5%	-357	-24.0%	-367	-23.8%
	合計	1,692	100%	1,744	100%	1,692	100%	1,602	100%	1,490	100%	1,542	100%
営業利益	化学	46	21.3%	54	25.8%	63	25.4%	36	20.7%	26	13.5%	41	20.7%
	電子材料	111	51.3%	94	45.0%	103	41.5%	49	28.2%	73	38.0%	62	31.3%
	農業化学	37	17.2%	35	16.7%	41	16.5%	50	28.7%	47	24.5%	48	24.2%
	医薬	12	5.6%	21	10.0%	39	15.7%	45	25.9%	46	24.0%	44	22.2%
	卸売	8	3.8%	10	4.6%	10	4.0%	11	6.3%	11	5.7%	14	7.1%
	その他	9	4.1%	11	5.4%	8	3.2%	7	4.0%	10	5.2%	10	5.1%
	調整額	-7	-3.3%	-16	-7.4%	-16	-6.3%	-24	-13.8%	-21	-10.9%	-21	-10.6%
	合計	217	100%	208	100%	248	100%	174	100%	192	100%	198	100%
営業利益率	化学		9.2%		9.8%		10.3%		6.5%		5.6%		8.3%
	電子材料		47.4%		41.1%		36.8%		21.0%		27.4%		23.7%
	農業化学		10.4%		10.4%		12.3%		14.0%		13.9%		14.0%
	医薬		24.0%		32.2%		48.0%		49.5%		48.4%		45.8%
	卸売		2.3%		2.4%		2.2%		2.4%		2.7%		3.2%
	その他		1.7%		2.1%		2.7%		2.5%		3.6%		3.7%
	合計		12.8%		11.9%		14.6%		10.9%		12.8%		12.9%

(1) 2005-2008年度は組み替え概算値

(2) 売上高はセグメント間の内部売上高又は振替高を含む

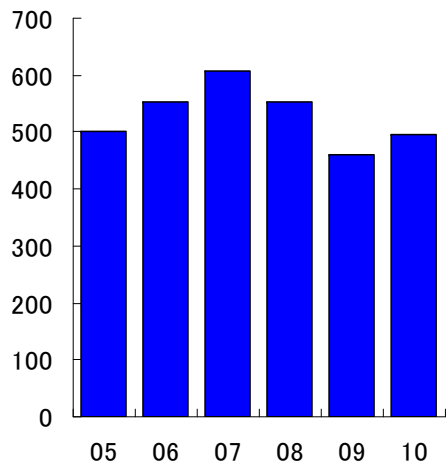
(3) その他セグメント: サンアグロ(株)(旧社名: 日産アグリ(株)、2006年度売上高277億円)は、2007年度より連結子会社から持分法適用会社へ変更となり、除外

セグメント別売上高推移(旧セグメント)

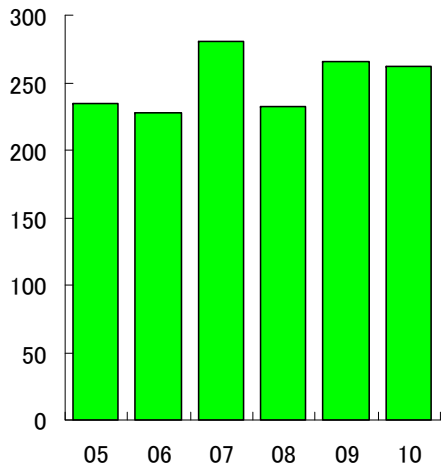
(単位:億円)

(※)2005-2008年度は組み替え概算値

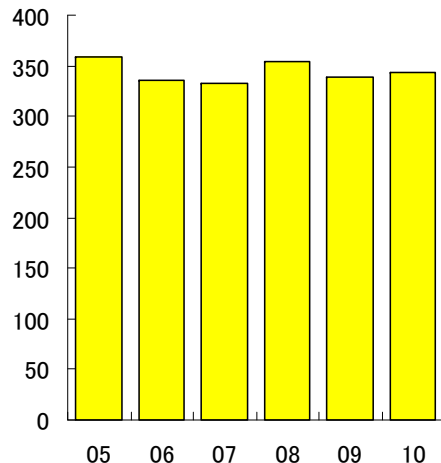
化学



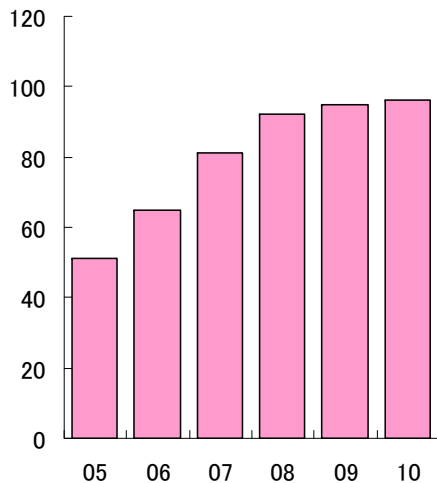
電子材料



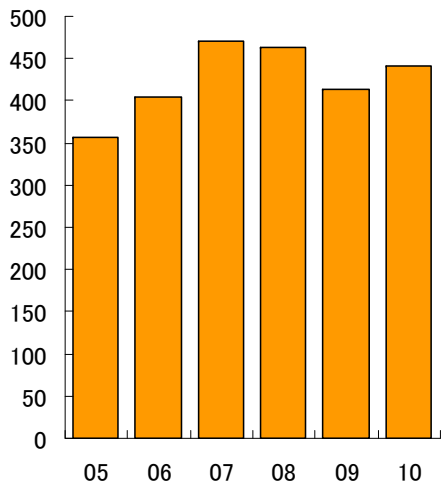
農業化学



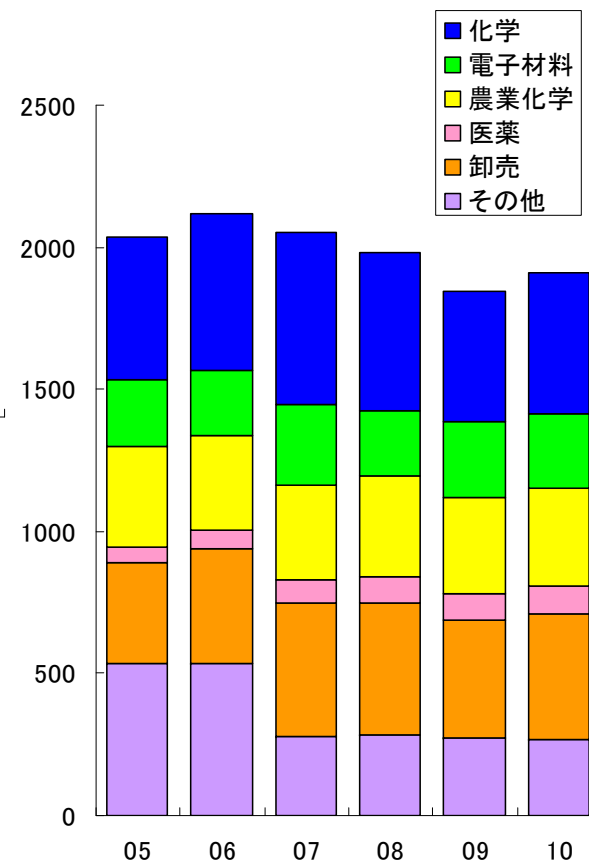
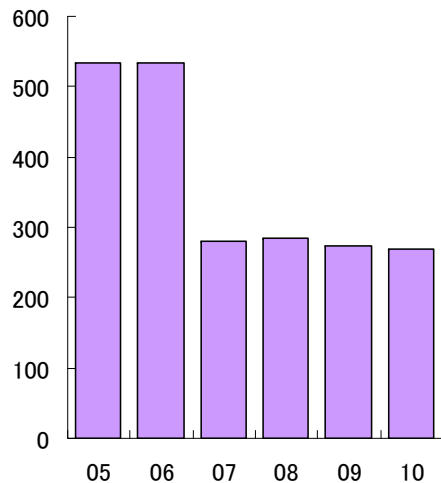
医薬



卸売



その他

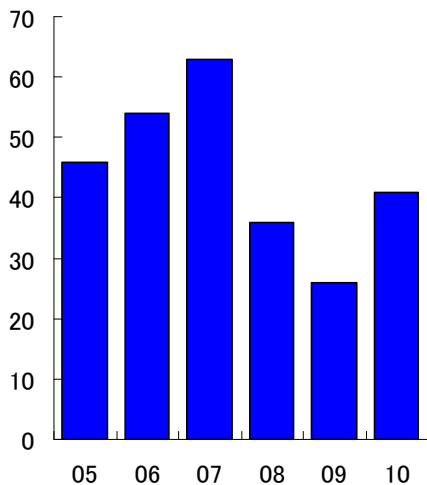


セグメント別営業利益推移(旧セグメント)

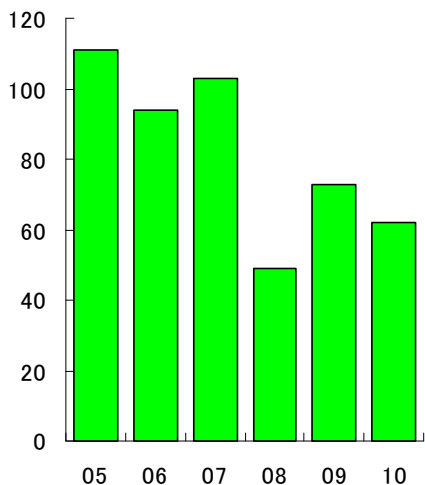
(単位:億円)

(※)2005-2008年度は組み替え概算値

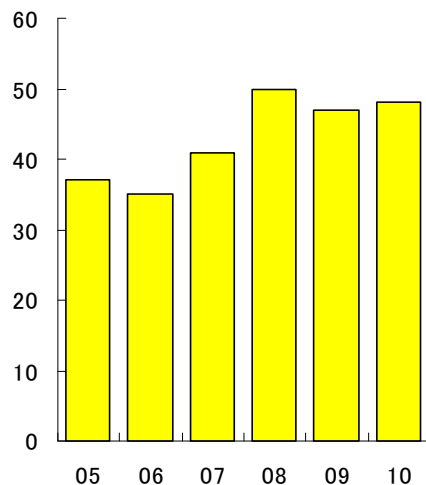
化学



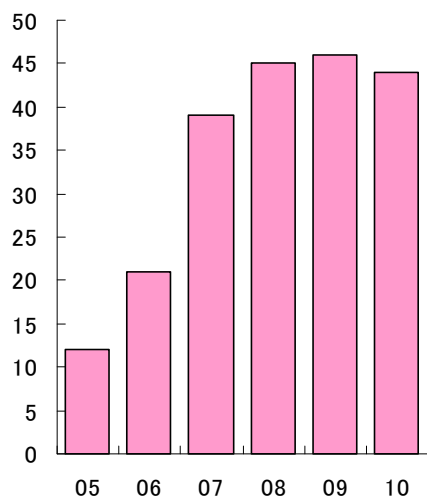
電子材料



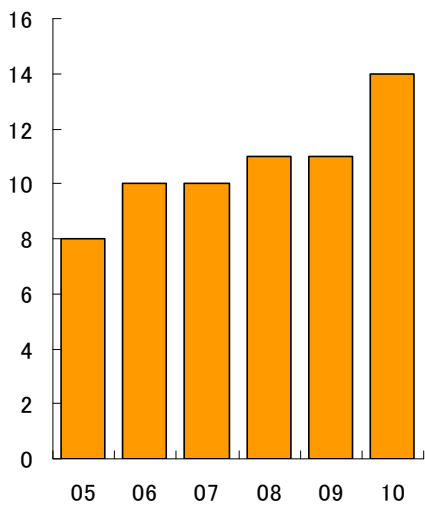
農業化学



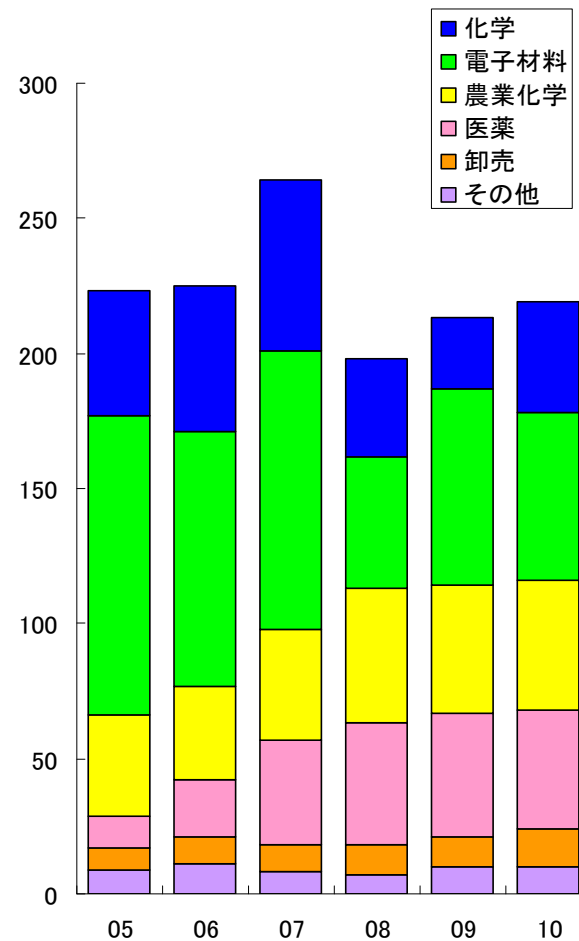
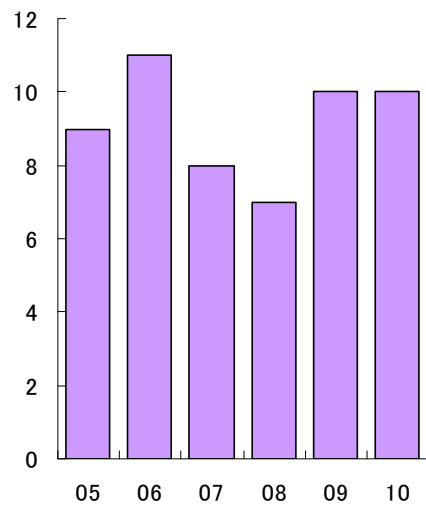
医薬



卸売



その他



四半期別セグメント別売上高(旧セグメント)

(億円)

	2009					2010				
	1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q	3Q	4Q	計
化学	113	108	120	120	461	127	118	124	127	496
有機/無機材料	45	45	50	52	192	54	50	48	51	203
基礎化学品	68	63	70	68	269	73	68	76	76	293
電子材料	64	68	68	66	266	73	64	63	62	262
農業化学	80	37	37	184	338	69	51	44	180	344
医薬	22	28	29	16	95	25	23	21	27	96
卸売	103	98	104	108	413	107	105	118	111	441
その他	82	51	70	71	274	65	46	43	116	270
調整額	-111	-75	-91	-80	-357	-76	-76	-86	-129	-367
合計	353	315	337	485	1,490	390	331	327	494	1,542

四半期別セグメント別営業利益(旧セグメント)

(億円)

	2009					2010				
	1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q	3Q	4Q	計
化学	12	-7	10	11	26	16	2	11	12	41
電子材料	21	26	13	13	73	21	17	14	10	62
農業化学	10	-7	-13	57	47	8	0	-13	53	48
医薬	12	15	15	4	46	12	9	10	13	44
卸売	2	3	3	3	11	4	3	4	3	14
その他	5	-1	2	4	10	1	0	-1	10	10
調整額	-9	-4	-6	-2	-21	-4	-6	-3	-8	-21
合計	53	25	24	90	192	58	25	22	93	198

主要製品用途(新セグメント)

セグメント	製品名	主用途
化学	<p>◆ファインケミカル テピック メラミンシアヌレート ハイライト ファインテック</p> <p>◆基礎化学品 メラミン 尿素、アドブルー 高純度薬品 アンモニア、硫酸、硝酸</p>	<p>エポキシ樹脂： ソルダレジストインク材料、LED封止材材料、粉体塗料硬化剤 難燃剤 塩素化イソシアヌール酸： プール、浄化槽用殺菌消毒剤 医薬品研究開発参加型事業</p> <p>合板用接着剤 アドブルー(ディーゼル車排ガス浄化用高品位尿素水) 半導体用洗浄剤</p>
機能性材料	<p>◆電子材料 サンエハー BARC NHC マイクロレンズ</p> <p>◆無機コロイド材料 スノーテックス オルガノシリカゾル アルミナゾル サンコロイド セルナックス</p>	<p>液晶配向材用ホリミト 半導体用反射防止膜 タッチパネル用絶縁膜</p> <p>コロイダルシリカ： シリコンウェハー・アルミ、ガラスハードディスク研磨剤、 電磁鋼板、脱硝触媒、電子機器、紙・繊維表面処理 有機溶媒分散シリカゾル： フィルム表面処理、電子機器 自動車用触媒、電子機器 眼鏡レンズ用高屈折率ゾル フィルム用帯電防止</p>
農業化学	<p>◆除草剤 タルカ パーミット シリウス ラウンドアップ</p> <p>◆殺虫剤 サンマイト、マイトコーネ、スターマイト</p> <p>◆殺菌剤 イカルカ ライメイ</p>	<p>大豆、なたね、てんさい とうもろこし、さとうきび、米 米 非選択性茎葉処理除草剤： 非農耕地、果樹園</p> <p>果樹、かんきつ、茶、野菜</p> <p>芝、稲、ばれいしょ 野菜</p>
医薬	<p>リパロ ランテル</p>	<p>高コレステロール血症治療薬 高血圧・狭心症治療薬</p>
卸売	日星産業	
その他	物流、緑化、エンジニアリング、肥料	

主要製品用途(旧セグメント)

セグメント	製品名	主用途
化学	<p>◆有機材料 テピック メラミンシアヌレート ファインテック</p> <p>◆無機材料 スノーテックス オルガノシリカゾル アルミナゾル サンコロイド セルナックス</p> <p>◆基礎化学品 メラミン 尿素、アトフルー ハイライト 高純度薬品 アンモニア、硫酸、硝酸</p>	<p>エポキシ樹脂： ソルダレジストインク材料、LED封止材材料、粉体塗料硬化剤 難燃剤 医薬品研究開発参加型事業</p> <p>コロイダルシリカ： シリコンウェハー・アルミ、ガラスハードディスク研磨剤、 電磁鋼板、脱硝触媒、電子機器、紙・繊維表面処理</p> <p>有機溶媒分散シリカゾル： フィルム表面処理、電子機器 自動車用触媒、電子機器 眼鏡レンズ用高屈折率ゾル フィルム用帯電防止</p> <p>合板用接着剤 アトフルー(ディーゼル車排ガス浄化用高品位尿素水) 塩素化イソシアヌール酸： プール、浄化槽用殺菌消毒剤 半導体用洗浄剤</p>
電子材料	<p>◆電子材料 サンエバー BARC NHC マイクロレンズ</p>	<p>液晶配向材用ホリイミット 半導体用反射防止膜 タッチパネル用絶縁膜</p>
農業化学	<p>◆除草剤 タルガ パーミット シリウス ラウンドアップ</p> <p>◆殺虫剤 サンマイト、マイトコーネ、スターマイト</p> <p>◆殺菌剤 イカルガ ライメイ</p>	<p>大豆、なたね、てんさい とうもろこし、さとうきび、米 米 非選択性茎葉処理除草剤： 非農耕地、果樹園</p> <p>果樹、かんきつ、茶、野菜</p> <p>芝、稲、ばれいしょ 野菜</p>
医薬	<p>リハロ ランテル</p>	<p>高コレステロール血症治療薬 高血圧・狭心症治療薬</p>
卸売	日星産業	
その他	物流、緑化、エンジニアリング、肥料	

免責事項

本資料に記載されている将来の当社事業に関する見通しは、資料作成時点で入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、将来の当社業績を保証するものではありません。様々な不確実要素により、実際の業績は予測と大きく異なる結果になる可能性があります。

また、本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断で行われるようお願いいたします。